

資料7-1_全体構成表【患者家族調査（患者票）】

No.	セクションタイトル	主な内容	設問数	うち 削除候補	備考
1	自身の状況	・年齢、性別、居住地、家族構成等	11	1	分析にあたっての基本情報
2	罹患当初の状況	・がんの発見経緯、病院選定経緯	3	0	
3	治療内容	・がん種、現在の治療内容、治療開始時および現在の病状 ・地域医療機関によるフォローアップ状況 ・歯科受診、リハビリテーション実施状況	13	6	
4	治療方針	・治療に際しての医師からの説明 ・セカンドオピニオン	8	2	
5	不安や辛さ	・緩和ケアに対する認識 ・緩和ケアの提供状況と満足度 ・緩和ケアの地域移行に係るニーズ、障壁	12	0	
6	終末期の過ごし方	・終末期を過ごす場所に関する意向 ・在宅で終末期を過ごすにあたっての課題	2	0	
7	相談・困りごと	・がん相談支援センターの認知度、利用状況、相談ニーズ ・患者サロンへの参加状況、参加ニーズ ・ピアサポートの活用状況、活用ニーズ ・その他の相談支援スキーム	22	6	
8	就労（新規・継続）	・新規就労にあたっての不安点、課題 ・就労中にがん罹患した患者に係るその後の就労状況 ・就労継続のための医療機関からの支援 ・就労継続のための職場での支援 （患者のニーズと実際の提供状況）	28	8	新規就労に係るもの6件、就労継続に係るもの22件
9	AYA世代特有事項	・長期フォローアップ ・療養環境 ・生殖機能温存 ・アピアランスケア ・介護サービス ・就学支援	28	6	AYA世代患者（15歳～39歳） にのみ回答を求める
10	情報	・がんに関する情報の収集方法、ニーズ ・がんポータルサイトの認知度、満足度	7	0	
11	その他	・自由意見欄	3	0	
		設問数合計	140	29	

【患者票について】

- ・調査方法 : 拠点病院等*に通院・入院するがん患者（15歳以上）に対し、調査票を配布する。
*拠点病院等…都内がん診療連携拠点病院、地域がん診療病院、東京都がん診療連携拠点病院、東京都がん診療連携協力病院、国立がん研究センター中央病院等へ協力を依頼予定
- ・回答対象者 : 15歳以上のがん患者本人
- ・回答対象項目 : 一部設問について、年代によって回答可否を区別している
（例：24歳未満の若年がん患者は、就労継続に関する設問への回答を不要とする）
- ・世代別回答項目数（*最大の場合）
AYA世代以外（40歳以上）…100項目（うち削除候補21項目）
AYA世代（25歳～39歳）…111項目（うち削除候補21項目）
AYA世代（15歳～24歳）…77項目（うち削除候補15項目）
- ※いずれの年代も、がん罹患当時の就労状況等によって回答対象の設問数は上記より減少する。
- ※削除候補の設問は、【資料7-2】I列「方向性(案)」において「削除候補」と記載しているもの。
全体的な設問数抑制の観点から、特段のご意見が出ない限り、これらの設問は削除する予定。
- ・補足事項 : H28年度実施時は、対象患者を20歳以上としていたが、AYA世代がんへの取組みにあたりニーズ等の確認が必要であるため、今回調査では15歳～19歳のがん患者にも調査への協力を依頼する。

【委員の皆様へのお願い】

- ・【資料7-2】をご確認いただき、設問自体の加除や、設問文・選択肢の加除修正に関してご意見がありましたら、【資料7-2】P列「委員ご意見」欄に直接ご入力の上、事務局へご提出をお願いいたします。